

高田真治 マコト 支那哲學者、文學博士。明治二十六年八月六日大分縣宇佐郡宇佐町生れ、昭和五十年十一月二十四日歿（八九二—一九七五）。號楷庵、陶軒、鞏軒。大正六年東京帝國大學文科大學（支那哲學專修）卒。九年水戸高等學校教授、のち京城帝國大學豫科教授・助教、東京帝大助教を経て、昭和二年からドイツ、アメリカ、支那留學。九年東京帝大教授、十四年講書始の儀に漢書進講。十八年大東文化學院講師、二十一年大東文化大學教授。

著書『易經』（譯、昭和十一年四月二十日岩波書店「岩波文庫」）、『儒教の精神』（昭和十二年七月二十九日大日本圖書株式會社「大日本圖書」）、『論道 報國時局大講演集・第四輯』（内ヶ崎作三郎・濱野知

三郎・田深橋四朗合著、昭和十二年七月二十日斯文會）、『支那思想と現代』（昭和十五年七月二十日大日本圖書株式會社）、『日本儒學史』（昭和十六年二月二十五日地人書館「大觀日本文化叢書」）、

『東洋思潮の研究・第一』（昭和十九年二月二十日春秋社松村館）、『支那思想の展開・第一卷』（昭和十九年六月二十日弘道館圖書株式會社）、『中國哲學概説』（昭和二十一年四月十日日社）、『陶軒

詩鈔』（昭和二十八年十一月三日陶軒高田博士還曆紀念會）等。『高田真治博士年譜紀念論集』（市川任三編、昭和二十八年十一月二十

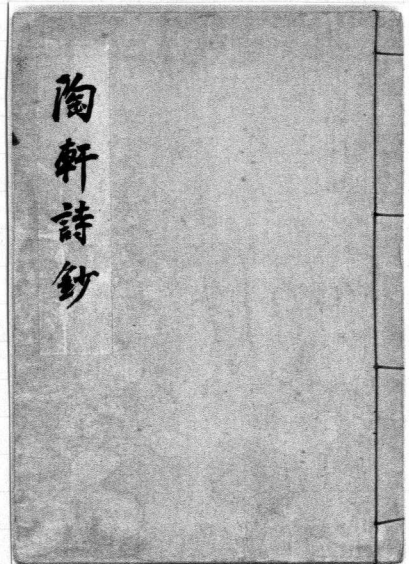
八日大東文化大學漢學會「大東文



大東文化大學漢學會

誌「第六號」

のり。



陶軒詩鈔